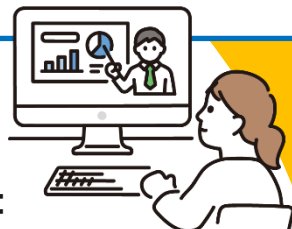


見える【早期発見】・つながる【早期支援】・つなげる【連携】

# 【第19回・第20回】 ソーシャルワーカーのための アルコール依存症回復支援基礎講座 【オンライン研修】

この研修では依存症に共通するベースの知識を提供し、どの領域で活動していても、どの依存症でも、依存症というコントロール不能になった生活習慣が見える眼鏡を持ち(早期発見)、苦しむ人々や家族につながり(早期支援)、回復の資源につなげる(連携)方法を身につけ、ソーシャルワーカーの支援力が向上することを学びます。



## 動画講義内容

- ①すべてのソーシャルワーカーに依存症支援力を：  
アルコール健康障害対策基本法とソーシャルワーク【講義】  
稗田 里香(東京通信大学)
- ②アルコール依存症の正体を知る：医学的理解と治療【講義】  
和気 浩三(医療法人和気会新生会病院)
- ③なぜソーシャルワークが必要か：  
アルコール関連問題とソーシャルワーク(早期介入の重要性)【講義】  
佐原 まち子(一般社団法人 WITH 医療福祉実践研究所 代表理事)
- ④飲酒問題の歴史と自助グループ【講義】  
岡崎 直人(日本福祉教育専門学校)
- ⑤ソーシャルワーカーが行う連携と民間の社会資源  
小仲 宏典(医療法人和気会新生会病院)
- ⑥回復のキーパーソンを支援する：家族の理解と相談支援  
山本 由紀(国際医療福祉大学/遠藤嗜癖問題相談室主宰)

## オンライン演習

(Zoomで行います)

【第19回】2024年12月7日(土)

【第20回】2025年1月12日(日)

【オンライン演習総合司会】 配信時間 10:00~16:00

板倉 康広(日本福祉教育専門学校/家族相談室ドラセナ)

【講師の配置基準】

オンライン演習では、原則、受講者10名に対し、1名の演習補助者を配置します。

- ①多様な福祉現場に見るアルコール関連問題(オムニバス演習 各10分)
- ②現場で見えるアルコール関連問題：支援者同士の分かち合い【演習】  
稗田 里香(東京通信大学)
- ③回復者と出会う：「語り」で回復する依存症体験談と分かち合い【演習】

## 主催団体 一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会

後援団体 日本ソーシャルワーカー連盟(特定非営利活動法人 日本ソーシャルワーカー協会/公益社団法人 日本社会福祉士会/公益社団法人 日本精神保健福祉士協会/公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会)

【定員】

**60名** (第19回・第20回とも)

【参加費】

**7,000円**

【申込み方法】

- お申し込みは、一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会のホームページ(<http://www.j-asw.jp/>)から、申込専用ページに移動してお手続きください。
- 本講座の詳細も、申込専用ページにてご確認ください。



協会ホームページ  
の二次元コード

【申込期間】 **※定員に達し次第締め切り**

《第19回 申し込み(2024年12月7日(土)演習)》

**2024年10月1日(火)9:00～2024年10月18日(金)16:00**

《第20回 申し込み(2025年1月12日(日)演習)》

**2024年11月5日(火)9:00～2024年11月18日(月)16:00**

- 第19回・第20回の2回、同じプログラムで行います。ご都合の良い方にお申し込みください。
- いずれも「動画視聴」+「演習参加」が、修了条件となります。**
- 研修は全てオンラインで行います。講義動画の配信・演習の実施は、日本福祉大学の協力により行います。

【講義動画視聴期間】

《第19回 2024年12月7日(土)演習参加者》

2024年11月9日(土)0:00～2024年12月6日(金)23:59

《第20回 2025年1月12日(日)演習参加者》

2024年12月15日(日)0:00～2025年1月11日(土)23:59

【研修象者について】

- 一般社団法人 日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会
  - 特定非営利活動法人 日本ソーシャルワーカー協会
  - 公益社団法人 日本社会福祉士会
  - 公益社団法人 日本精神保健福祉士協会
  - 公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会
- のいずれかに所属している方を優先としております。



- 本研修は、日本医療ソーシャルワーカー協会の認定医療社会福祉士認定ポイント(15ポイント)の対象となります。
- 本研修は、認定社会福祉士認証研修(地域社会・多文化分野)1単位となります。

【問合せ先】 申込専用ページから、フォームにて受け付けます。